

2021 年度日本菌学会菌類観察会（八王子フォーレ）のお知らせ

実行委員長 丸山 厚吉

2021 年度日本菌学会菌類観察会は、昨年度中止となった八王子フォーレを順延し、下記の通り開催します。

八王子フォーレは、日帰り観察会として、東京都立大学南大沢キャンパスを主会場に、東京都八王子市および神奈川県相模原市を観察地とします。菌類観察会の普及効果に鑑み、非会員も参加できます。観察地には、コナラやシデ類などの落葉広葉樹を主体とした雑木林、シラカシを主体とした常緑広葉樹林、湿地のハンノキ林など、多様な植生が見られます。

主会場である東京都立大学南大沢キャンパスの最寄り駅は、京王相模原線「南大沢駅」です。駅から南大沢キャンパスまで徒歩約 5 分と交通至便です。是非、多くの皆様にご参加いただき、情報交換と良き交流の場にしたいと願っております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、再度開催の中止や、参加者の居住地を東京都や神奈川県などに制限する可能性がありますので、菌学会ホームページ <https://www.mycology-jp.org/> に掲載される最新情報をご確認ください。

開催日： 2021 年 9 月 26 日（日）

受付・説明会・同定会場：

東京都立大学南大沢キャンパス（東京都八王子市南大沢 1-1）8 号館（理学部）1 階
アリーナ（ホール）

観察地：

A コース：松木日向緑地および富士見台公園（東京都八王子市）

B コース：八王子市長池公園（東京都八王子市）

C コース：津久井湖城山公園（神奈川県相模原市）

募集人数： 60 名（定員になり次第締め切ります）

参加費：

会員と非会員の区別は行いません。

一般 3,000 円、大学院生以下 2,000 円（当日受付にて徴収します）

申込期限： 2021 年 8 月 31 日（火）

申込方法：

以下に示す 3 つの方法のうち、いずれかでお申し込みください。

(1) **グーグルフォーム URL：** <https://forms.gle/MTY3uzZPPbF4bmPt6>

所定の項目にご入力いただき、送信ボタンを押してください。

(2) **電子メール：** foray_app@fungi.skr.jp 谷口 雅仁 宛

日本菌学会ホームページ <https://www.mycology-jp.org/> に掲載される申込用の Excel
ファイルにご記入いただき、添付ファイルとしてお送り下さい。

（問い合わせ先のアドレスと異なりますのでご注意ください）

(3) **郵 送：** 〒515-2343 三重県松阪市小阿坂町 4038-2 谷口 雅仁 宛

本誌の参加申込書（別紙）にご記入いただき、ご送付ください。

申込完了： 参加申込書受理の連絡があった時点で申込が完了となります。

日程（予定）：

9:00～ 参加者受付

9:30～ 説明会

10:00～ 各観察地へ出発

13:30～ 同定会場に帰着、同定作業・解説

16:00～ 標本の整理・片付け

17:00 解散

申し込み用紙への記入に際しての注意

- ・電子メールをご利用の方は、メールアドレスを必ずご記入ください。参加者への連絡に使用させていただきます。
- ・生年月日は、保険の申込みに必要な情報ですので、必ずご記入ください。
- ・所属は、参加者名簿及び名札の印刷に使用させていただきます。
- ・連絡先が勤務先の場合は、会社名・所属部署名等の記入をお願いします。
- ・携帯電話番号は、観察会参加時に使用するものをご記入ください。緊急連絡用に使用させていただきます。
- ・やむを得ずキャンセルされる場合、申込先まで速やかにご連絡ください。直前のキャンセルの場合、キャンセル料が発生することがあります。
- ・観察地BコースとCコースへは、貸切バスで移動します。バス乗車可能人数の関係上、それぞれ定員を20名以内とします。申込時に希望コース(A〜C)を伺いますが、ご希望に添えない場合があることを予めご了承ください。

宿泊施設について

・宿泊施設の斡旋は行いません。宿泊が必要な方は、各自でご手配ください。京王相模原線及びJR横浜・相模線「橋本駅」周辺にビジネスホテルが幾つかあります。

その他

- ・観察会当日の昼食・飲物、採集用具等は、各自でご持参ください。

共催団体

東京都立大学牧野標本館、菌類懇話会、東京きのこ同好会、神奈川キノコの会

実行委員 (50 音順)

岩切彩夏, 太田祐子, 折原貴道, 糟谷大河 (国内集会理事), 小林徹, 小山明人, 鈴木利明, 武田敏夫, 谷口雅仁 (国内集会理事), 種山裕一 (国内集会幹事), 名部みち代 (国内集会幹事), 服部力, 平野達也, 保坂健太郎, 細矢剛, 松井英幸, 丸山厚吉 (実行委員長), 三村浩康

問い合わせ先

谷口 雅仁 (gajin (アットマーク) mctv.ne.jp), 名部みち代 (forest (アットマーク) phoenix-foundation.jp)

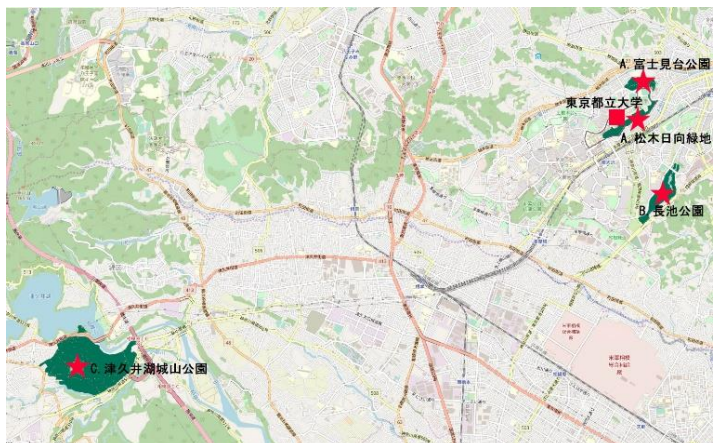
種山 裕一 (boletus (アットマーク) mx1.avis.ne.jp)

東京都立大学南大沢キャンパスへのアクセス

- ・京王相模原線「南大沢駅」改札口から徒歩約5分。改札口を出て右手に、緑に囲まれたキャンパスが見えます。
- ・南大沢キャンパスへのアクセスについては大学のホームページなどをご参照ください。

https://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/access.html

- ・大学キャンパスには自家用車等の乗り入れはできません。公共交通機関をご利用ください。



受付・説明会会場へのアクセス (左) と菌類観察地の全体図 (右)。ともにOpenStreetMapより改変。

観察コースの概要

A コース：松木日向緑地・富士見台公園

松木日向緑地は、東京都立大学敷地内に残された13haに及ぶ緑地帯で、かつての武蔵野の面影を今に伝える貴重な森林となっています。この地域で薪炭林として維持されてきたコナラやクヌギなどを主体とする落葉樹林には、ホオノキ、アカシデ、アブラチャン、エゴノキなどが混生します。また、本来の自然植生を構成する代表的な暖温帯樹種であるシラカシを主体とする常緑樹林も見られます。大学敷地に隣接する富士見台公園では、多種の植生があることから比較的多くのきのこが見られます。

受付・説明会会場からは、徒歩での移動になります。



松木日向緑地看板



緑地内遊歩道

B コース：八王子市長池公園コース（ホームページ参照）

長池公園は、広大な雑木林が残された約20haの自然保全型公園です。農業用のため池であった「長池」と「築池」を中心に、これらを取り囲むように小川や湿地が広がっています。植生は、コナラやクヌギを主体とし、ミズキやホオノキなどを含む落葉広葉樹が中心です。一部には、スギやヒノキなどの針葉樹、シラカシなどの常緑広葉樹も混在します。また、湿地には、小規模ながらハンノキ林も見られます。

大学南大沢キャンパスからは、バスで片道10分ほどの距離になります。



公園内遊歩道



公園南側道路

Cコース：津久井湖城山公園（ホームページ参照）

県立津久井湖城山公園は、戦国時代の山城、津久井城跡を利用しています。公園のシンボルである標高 375m の城山の一帯に、山地性の温帯林が広がっています。主な植生は、コナラやクリなどを主体とした落葉広葉樹で、これらにアラカン、ウラジロガシ、タブノキなどの常緑広葉樹や、モミなどの針葉樹も混じります。斜面下部にはスギの植林地もあります。このコースは、やや健脚向きです。

この公園は、神奈川キノコの会の定例野外観察会に組み込まれた場所です。日当たりの良い平坦地や芝地から、森林内で林冠が閉鎖してやや暗い所や湿気の多い所まで、幅広い環境があります。このため、季節を通じて多様な種類が見られます。

大学南大沢キャンパスからは、バスで片道 40 分ほどの距離になります。



駐車場から見上げた城山



山頂近くの尾根道